

令和６年度 碧南市病院事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

ア 業務状況

碧南市民病院は開院３６周年を迎え、この間、地域の二次救急医療機関として、また市民の生命と健康を守る地域の中核的な病院として役割を果たすべく尽力してまいりました。

今年度から新たな病院長が就任し、当院を利用される方々に「あってよかった碧南市民病院」と思われる病院を目指すため新たな当院の運営方針を掲げました。当院の役割、あり方を再確認し、当院を利用される全ての方々に良質なサービスの提供を行えるよう職員研修に力を入れた他、部署や診療科単位で目標設定をし、職員間で共有することで連携の強化や具体的な目標に対する行動計画を立て見える化することにより職員ひとりひとりの意識向上を図りました。

また、経営面にあたっては、令和５年度に策定しました当院の経営強化プランに掲げた各アクションプランを着実に実施し、地域連携の強化、診療報酬改定に伴う各加算取得の見直しや病棟構成の検討を行いました。また、長引く物価高騰等の影響により各経費が急激に増加していることから、経費抑制対策として、人件費も含めた全ての経費について総点検を実施し、必要最小限の経費で最大限の効果が得られるよう人員の適正配置や医療機器の更新の精査等、多方面からの検討を行いました。

その他、医師の確保対策としましては、近隣医大の医局訪問を継続して行っており、今年度から循環器内科、眼科、麻酔科、整形外科、救急、歯科口腔外科の医師が各１人、産婦人科の医師が３人増員となりました。一方、年度の途中で整形外科、眼科、循環器内科で各１人の退職があり、この結果、年度末現在の医師数は前年度末より６人増の５４人となりました。今後も更なる診療体制の強化を図ってまいります。

経営状況につきましては、医業収益では、入院・外来患者数及び診療単価の増により、前年度対比２３０，３３６千円余の増となりました。入院患者一人当たりの診療単価は前年度対比４，３１３円増の５８，４１２円、外来患者一人当たりの診療単価は前年度対比４９円増の１３，９８３円となりました。また、医業外収益は

主に補助金の減により、４８７，８８７千円余の大幅な減となりました。

一方で、医業費用では主に人事院勧告に伴う給与費や物価高騰の影響による材料費の増により、前年度対比４６３，１８７千円余の大幅な増となりました。

結果として、令和６年度は１，４０４，０７９千円余の純損失となり、前年度対比７０８，６５３千円余の悪化となりました。

イ 患者数

入院患者（退院含む。）は、６８，０２７人（１日平均１８６．３人）で、前年度対比１，１１３人の増、また、外来患者数（時間外含む。）は、１４０，５５０人（１日平均５７８．５人）で、前年度対比９２５人の増となりました。

ウ 収益的収支

病院事業収益は７，０９９，８８３千円余、病院事業費用は８，５０３，９６３千円余で、当期純損失は１，４０４，０７９千円余となりました。

エ 資本的収支

資本的収入は９５０，７９９千円、資本的支出は６３８，３４０千円余で、差引額３１２，４５８千円余の収入超過となりました。

収入については、一般会計からの繰入として出資金２１１，０７９千円、一般会計からの補助金５０７，６２０千円、企業債２２７，９００千円、医師、看護師修学資金返還金として４，２００千円を受け入れました。

支出については、市民病院救急外来棟他空調設備更新工事、市民病院スクリーチャー分解整備工事、市民病院直流電源装置蓄電池更新工事等の建設費として１２５，３３６千円余、ヤグレーザー装置、臨床用ポリグラフ等の機器備品を購入するための資産購入費として１３０，８４４千円余、他に企業債償還金（元金）として３６４，０３９千円余、投資として医師、看護師等修学資金貸付金１８，１２０千円を執行しました。

（２）経営指標に関する事項

令和６年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、入院収益の増に伴い医業収益は増収したものの、新型コロナウイルス感染症関連の国県補助金の減に伴い医業外収益が減収したことに加え、物価高騰や人件費の増に伴い医業費用が増加したことにより、前年度対比７．４ポイント悪化し８３．６パーセントとなりました。このため、経営の収益性を示す修正医業収支比率について

も、入院患者数及び診療単価が増加したことにより医業収益は増加したものの、給与費や経費の増加により医業費用が医業収益以上に増加したため、前年度対比1.4ポイント悪化し73.4パーセントとなりました。

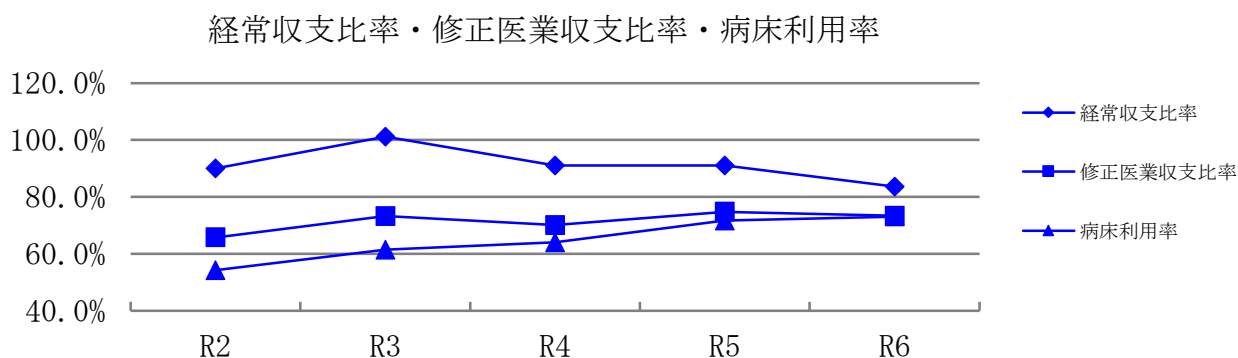
また、病床利用率につきましては、令和4年度は64.0パーセント、令和5年度は71.7パーセント、令和6年度は73.1パーセントと順調に改善しております。今後も更なる病床利用率の向上を目指すとともに、入院患者ひとりひとりに寄り添い、質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

	R2	R3	R4	R5	R6
経常収支比率	90.0%	101.1%	91.0%	91.0%	83.6%
修正医業収支比率	65.8%	73.2%	70.1%	74.8%	73.4%
病床利用率	54.3%	61.4%	64.0%	71.7%	73.1%

【経常収支比率＝(経常収益／経常費用)＊100】

【修正医業収支比率＝((医業収益－他会計負担金)／医業費用)＊100】

【病床利用率＝(年延入院患者数／年延病床数)＊100】



令和6年度 患者状況総括表

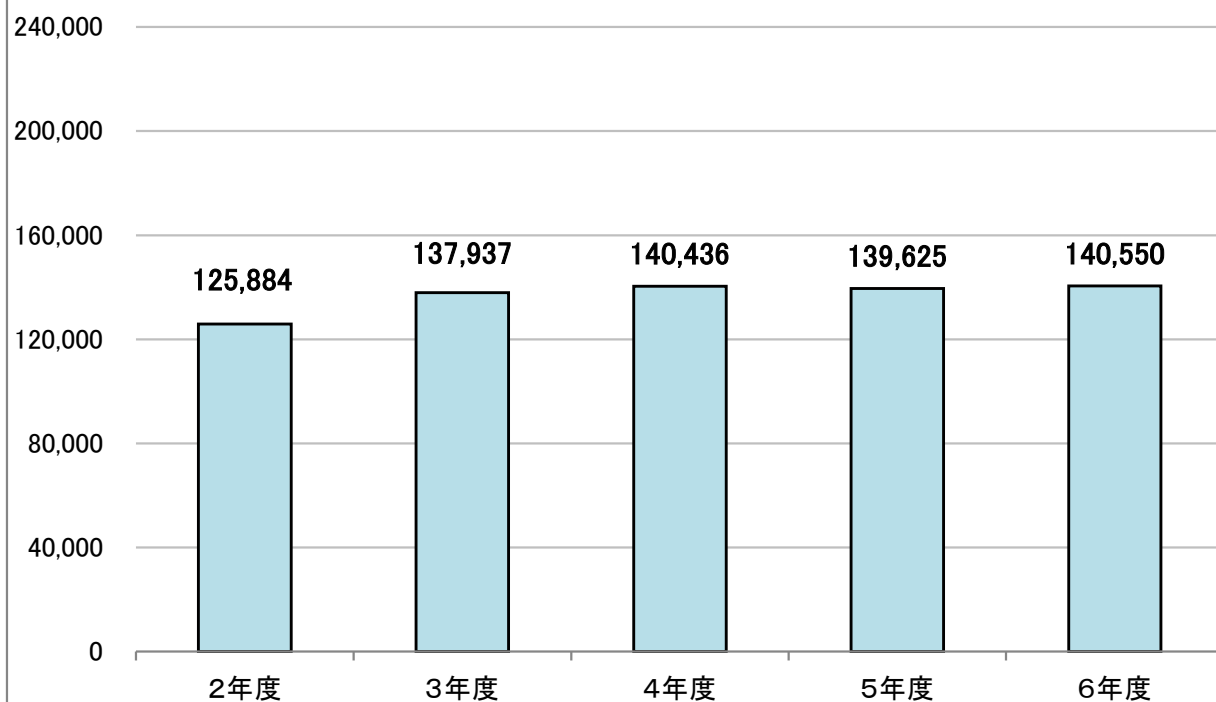
外来患者数（診療科別）

区分	6年度				5年度	前年度対比	
	延患者数(人)			構成比 (%)	延患者数 (人)	増減 (人)	増減率 (%)
	総数	時間内	時間外				
内科	32,789	29,241	3,548	23.3	33,273	△ 484	△ 1.5
精神科	5,899	5,895	4	4.2	5,296	603	11.4
神経内科	8,063	7,786	277	5.7	7,502	561	7.5
小児科	7,867	7,483	384	5.6	7,467	400	5.4
外科	7,596	7,334	262	5.4	7,315	281	3.8
整形外科	19,424	18,258	1,166	13.8	20,622	△ 1,198	△ 5.8
脳神経外科	3,205	2,817	388	2.3	3,345	△ 140	△ 4.2
呼吸器外科	81	81	0	0.1	69	12	17.4
皮膚科	7,426	7,201	225	5.3	7,486	△ 60	△ 0.8
泌尿器科	7,912	7,662	250	5.6	7,997	△ 85	△ 1.1
産婦人科	10,079	9,995	84	7.2	9,945	134	1.3
眼科	4,793	4,759	34	3.4	5,175	△ 382	△ 7.4
耳鼻いんこう科	8,938	8,576	362	6.4	9,018	△ 80	△ 0.9
歯科口腔外科	15,070	14,948	122	10.7	13,657	1,413	10.3
放射線科	1,047	1,047	0	0.7	1,168	△ 121	△ 10.4
麻酔科	361	360	1	0.3	290	71	24.5
計	140,550	133,443	7,107	100.0	139,625	925	0.7
診療日数(日)	243				243		
日平均(人)	578.5				574.6		

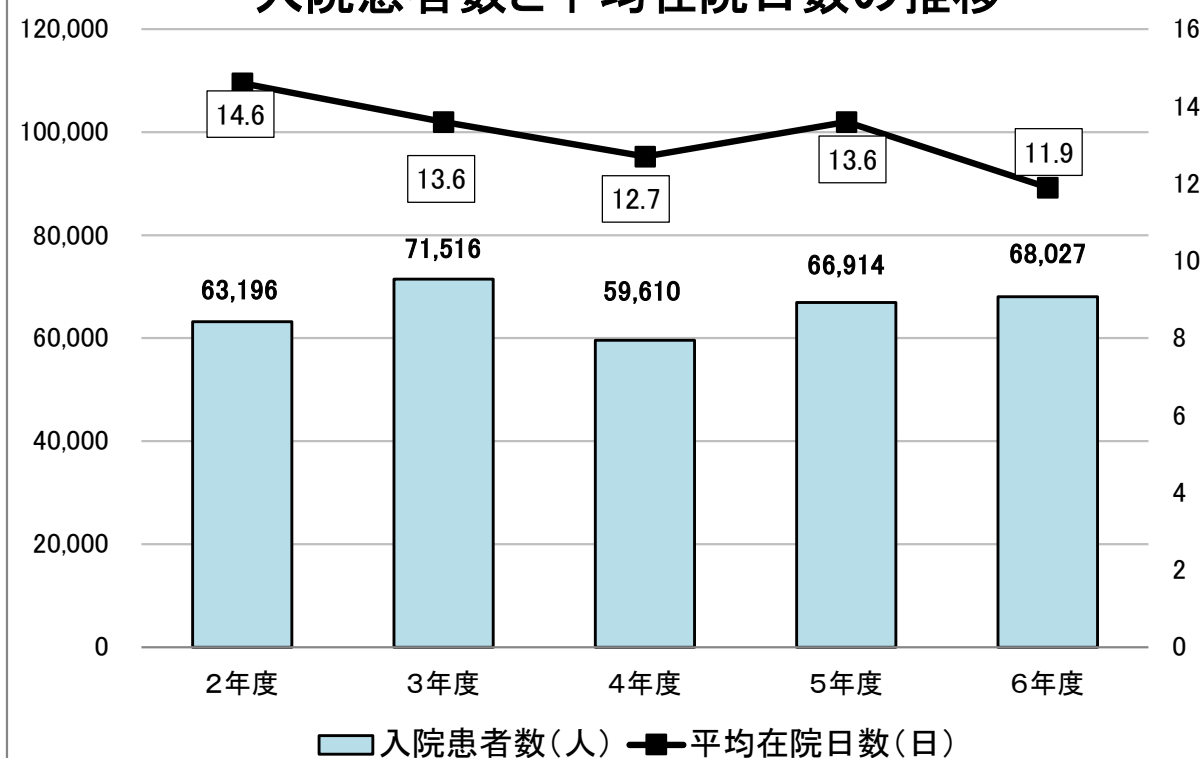
入院患者数（診療科別）

区分	6年度			5年度	前年度対比	
	延患者数(人)	平均在院日数	構成比(%)	延患者数(人)	増減(人)	増減率(%)
内科	25,784	16.9	37.9	24,140	1,644	6.8
神経内科	9,121	15.8	13.4	8,858	263	3.0
小児科	3,264	4.5	4.8	2,130	1,134	53.2
外科	6,540	8.9	9.6	6,221	319	5.1
整形外科	13,748	19.4	20.2	16,981	△ 3,233	△ 19.0
脳神経外科	2,031	16.3	3.0	1,640	391	23.8
呼吸器外科	0	-	0.0	6	△ 6	皆減
泌尿器科	1,751	10.4	2.6	2,027	△ 276	△ 13.6
産婦人科	1,181	6.8	1.7	1,336	△ 155	△ 11.6
眼科	482	1.0	0.7	387	95	24.5
耳鼻いんこう科	1,783	7.6	2.6	1,455	328	22.5
歯科口腔外科	2,342	2.9	3.5	1,733	609	35.1
計	68,027		100.0	66,914	1,113	1.7
平均在院日数(日)	11.9			13.6		
日平均(人)	186.3			182.9		

外来患者数の推移(人)



入院患者数と平均在院日数の推移



	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
常勤医師数(人)(年度末現在)	44	45	47	48	54

令和6年度病院事業決算対比表

		令和6年度 決算額（千円） ①	令和5年度 決算額（千円） ②	対前年度決算 比較増減 ①－②		比較増減％ (①－②)/②	備考（項目の説明）
1	収益的収支	▲ 1,404,079	▲ 695,427	▲ 708,652	101.9	病院事業収益－病院事業費用	
1－1 病院事業収益							
病院事業収益							
1	医業収益	7,099,884	7,405,011	▲ 305,127	▲ 4.1		
		6,113,186	5,882,850	230,336	3.9		
①	入院収益	3,933,985	3,708,723	225,262	6.1		
②	外来収益	1,885,129	1,879,955	5,174	0.3		
③	その他医業収益	294,072	294,172	▲ 100	▲ 0.0	個室使用料、検診・相談料、文書料、一般会計負担金（救急医療）等	
2	医業外収益	985,388	1,473,275	▲ 487,887	▲ 33.1		
①	受取利息	1	12	▲ 11	▲ 91.7		
②	他会計補助金	0	300,000	▲ 300,000	皆減		
③	補助金	28,979	151,465	▲ 122,486	▲ 80.9	医師臨床研修事業費、歯科医師臨床研修事業費、病院群輪番制病院運営費等	
④	他会計負担金	881,844	933,354	▲ 51,510	▲ 5.5	一般会計負担金（高度医療等）	
⑤	寄附金	3,230	1,583	1,647	104.0	個人、法人等からの寄附金	
⑥	長期前受金戻入	34,602	35,593	▲ 991	▲ 2.8		
⑦	その他医業外収益	36,732	51,268	▲ 14,536	▲ 28.4	職員住宅宅利用料、職員駐車場利用料等	
3	特別利益	1,310	48,886	▲ 47,576	▲ 97.3	過年度の調定	
1－2 病院事業費用							
病院事業費用							
1	医業費用	8,503,963	8,100,438	403,525	5.0		
		8,131,040	7,667,852	463,188	6.0		
①	給与費	4,641,139	4,270,533	370,606	8.7		
ア	給料	1,590,634	1,510,035	80,599	5.3	正規職員（医師、看護師、医療技術員、事務員）、会計年度任用職員	
イ	手当	1,482,248	1,342,576	139,672	10.4	同上	
ウ	報酬	635,114	545,998	89,116	16.3	会計年度任用職員報酬等	
エ	法定福利費	565,667	541,419	24,248	4.5	健康保険、都市共済等負担金等	
オ	賞与引当金繰入額	256,838	231,077	25,761	11.1		
カ	法定福利費引当金繰入額	46,826	42,554	4,272	10.0		
キ	退職給付引当金繰入額	63,812	56,874	6,938	12.2		

令和6年度病院事業決算対比表

	(税抜き)		(税抜き)		備考 (項目の説明)
	令和6年度 決算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	対前年度決算 比較増減 ①-②	比較増減% (①-②)/②	
② 材料費	1,428,040	1,349,664	78,376	5.8	
ア 薬品費	886,257	837,153	49,104	5.9	投薬・注射用医薬品費等
イ 診療材料費	491,447	463,488	27,959	6.0	
ウ 給食材料費	47,167	46,203	964	2.1	患者給食食材費、給食用具類
エ 医療消耗備品費	3,169	2,820	349	12.4	
③ 経費	1,469,786	1,429,838	39,948	2.8	
ア 報償費	256	223	33	14.8	各種謝礼
イ 旅費交通費	3,489	3,620	▲ 131	▲ 3.6	会計年度任用職員交通費等
ウ 職員被服費	559	494	65	13.2	ナースシューズ等
エ 消耗品費	40,931	39,012	1,919	4.9	
オ 消耗備品費	6,870	15,070	▲ 8,200	▲ 54.4	
カ 光熱水費	176,468	165,544	10,924	6.6	
キ 燃料費	45,251	41,793	3,458	8.3	重油、プロパンガス、ガソリン
ク 食糧費	11	2	9	450.0	
ケ 印刷製本費	3,926	3,382	544	16.1	診療・事務用帳票類等
コ 修繕料	53,772	56,400	▲ 2,628	▲ 4.7	医療機器・施設備品等修繕料
サ 保険料	12,539	11,442	1,097	9.6	病院賠償責任等保険料、医療従事者賠償責任保険料等
シ 賃借料	141,471	134,775	6,696	5.0	寝具・病衣・白衣、住宅療法用装置借上料等
ス 通信運搬費	7,755	7,975	▲ 220	▲ 2.8	電話料、郵送料等
セ 委託料	965,300	938,579	26,721	2.8	医療事務、給食、設備保守点検等
ソ 諸会費	2,495	2,417	78	3.2	全自病会費、公立病院会費等
タ 広告料	5	9	▲ 4	▲ 44.4	広告掲載料
チ 手数料	7,682	7,489	193	2.6	各種届出・検査手数料、クレジットカード利用手数料等
ツ 交際費	91	103	▲ 12	▲ 11.7	
テ 公租公課費	9	80	▲ 71	▲ 88.8	油ヶ淵悪水土地改良区費
ト 貸倒引当金繰入額	589	1,000	▲ 411	▲ 41.1	
ナ 雑費	317	429	▲ 112	▲ 26.1	テレビ受信料等
④ 減価償却費	558,034	578,794	▲ 20,760	▲ 3.6	
ア 建物減価償却費	217,354	202,806	14,548	7.2	
イ 建物附属設備減価償却費	96,695	141,322	▲ 44,627	▲ 31.6	
ウ 構築物減価償却費	8,903	9,306	▲ 403	▲ 4.3	

令和6年度病院事業決算対比表

	令和6年度 決算額（千円） ①	令和5年度 決算額（千円） ②	対前年度決算		備考（項目の説明）
			比較増減 ①－②	比較増減％ (①－②)／②	
工 器械備品減価償却費	217,619	206,448	11,171	5.4	
才 車両運搬具減価償却費	0	134	▲ 134	皆減	
力 無形固定資産減価償却費	17,463	18,778	▲ 1,315	▲ 7.0	
⑤ 資産減耗費	10,275	17,590	▲ 7,315	▲ 41.6	
ア たな卸資産減耗費	4,024	3,952	72	1.8	
イ 固定資産除却費	6,251	13,638	▲ 7,387	▲ 54.2	
⑥ 研究研修費	23,766	21,433	2,333	10.9	
ア 研究材料	3,125	3,042	83	2.7	医学用図書等検索システム等
イ 謝金	880	911	▲ 31	▲ 3.4	研修会講師謝礼等
ウ 図書費	6,347	6,770	▲ 423	▲ 6.2	医学用図書、雑誌
エ 旅費	7,670	5,655	2,015	35.6	
才 研究雑費	5,744	5,055	689	13.6	研修等参加者負担金
2 医業外費用	363,060	417,397	▲ 54,337	▲ 13.0	
① 支払利息	10,936	8,684	2,252	25.9	
② 医師確保対策費	7,747	6,052	1,695	28.0	
③ 看護師確保対策費	3,805	29,536	▲ 25,731	▲ 87.1	看護専門学校負担金等
④ 看護師養成費	2,680	3,327	▲ 647	▲ 19.4	新人看護師研修等
⑤ 院内保育所費	22,422	22,382	40	0.2	院内保育運営業務委託料等
⑥ 雑支出	315,470	347,416	▲ 31,946	▲ 9.2	課税仕入分消費税
3 特別損失	9,863	15,189	▲ 5,326	▲ 35.1	
① 過年度損益修正損	9,863	15,189	▲ 5,326	▲ 35.1	

令和6年度病院事業決算対比表

		(税抜き)		(税抜き)		備考 (項目の説明)
	令和6年度 決算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	対前年度決算			
			比較増減 ①－②	比較増減％ (①－②)/②		
2	資本的収支	312,459	395,133	▲ 82,674	▲ 20.9	資本的収入－資本的支出
2－1 資本的収入						
資本的収入						
1	出資金	950,799	1,456,714	▲ 505,915	▲ 34.7	
	① 他会計出資金	211,079	194,999	16,080	8.2	
	ア 一般会計出資金	211,079	194,999	16,080	8.2	
	ア 一般会計出資金	211,079	194,999	16,080	8.2	負担区分に基づく一般会計出資金
2	補助金	507,620	500,000	7,620	1.5	
	① 他会計補助金	507,620	500,000	7,620	1.5	
	ア 一般会計補助金	507,620	500,000	7,620	1.5	一般会計補助金 (経営安定化)
	② 国・県補助金	0	0	0	－	
3	企業債	227,900	755,955	▲ 528,055	▲ 69.9	病院設備更新事業、医療機器等整備事業、システム等更新事業
4	財産収入	4,200	5,760	▲ 1,560	▲ 27.1	
	① 投資回収金	4,200	5,760	▲ 1,560	▲ 27	
	ア 長期貸付金回収金	4,200	5,760	▲ 1,560	▲ 27.1	医師確保修学資金返還、看護師等修学資金返還
5	固定資産売却代金	0	0	0	－	
2－2 資本的支出						
資本的支出						
1	建設改良費	638,340	1,061,581	▲ 423,241	▲ 39.9	
	① 建設費	256,180	710,238	▲ 454,058	▲ 63.9	
	ア 工事請負費	125,336	467,507	▲ 342,171	▲ 73.2	
	イ 委託料	67,386	422,082	▲ 354,696	▲ 84.0	碧南市民病院救急外来棟他空調設備更新工事、建物保全工事等
	② 資産購入費	57,950	45,425	12,525	27.6	手術室支援・生理検査システム更新業務委託等
	備品購入費	130,844	242,731	▲ 111,887	▲ 46.1	
	下水道受益者負担金	130,844	242,399	▲ 111,555	▲ 46.0	医療機器等購入費
	企業償還金	0	332	▲ 332	皆減	
2	企業償還金	364,040	330,103	33,937	10.3	
3	投資	18,120	21,240	▲ 3,120	▲ 14.7	
	① 長期貸付金	18,120	21,240	▲ 3,120	▲ 14.7	
	ア 看護師等修学資金貸付金	8,520	11,640	▲ 3,120	▲ 26.8	
	イ 医師確保修学資金貸付金	9,600	9,600	0	0.0	

貸借対照表の推移

(単位：千円、税抜き)

	令和6年度 (決算) ①	令和5年度 (決算) ②	比較増減 ①-②	比較増減% (①-②)/②	項目の説明
資産の部	8,980,825	9,931,168	▲ 950,343	▲ 9.6	
1 固定資産	6,723,011	7,022,584	▲ 299,573	▲ 4.3	
(1) 有形固定資産	6,590,440	6,939,032	▲ 348,592	▲ 5.0	
イ 土地	1,193,307	1,193,307	0	0.0	
ロ 建物	9,727,447	9,727,447	0	0.0	
同減価償却累計額	▲ 6,651,085	▲ 6,433,732	▲ 217,353	▲ 3.4	
ハ 建物附属設備	4,946,833	4,879,447	67,386	1.4	病院設備等工事
同減価償却累計額	▲ 3,974,426	▲ 3,877,731	▲ 96,695	▲ 2.5	
ニ 構築物	1,058,993	1,058,993	0	0.0	
同減価償却累計額	▲ 925,313	▲ 916,410	▲ 8,903	▲ 1.0	
ホ 器械備品	4,946,901	4,895,625	51,276	1.0	医療機器の新規購入及び更新
同減価償却累計額	▲ 3,732,650	▲ 3,588,347	▲ 144,303	▲ 4.0	
ヘ 車両及び運搬具	8,917	8,917	0	0.0	
同減価償却累計額	▲ 8,484	▲ 8,484	0	0.0	
(2) 無形固定資産	96,503	56,016	40,487	72.3	
イ ソフトウェア	94,833	53,040	41,793	78.8	
ロ その他	1,670	2,976	▲ 1,306	▲ 43.9	
(3) 投資その他の投資	36,068	27,536	8,532	31.0	
イ 破産更生債権等	478	1,026	▲ 548	▲ 53.4	未収金（3年以上経過したもの）
貸倒引当金	▲ 478	▲ 438	▲ 40	▲ 9.1	
ロ 長期貸付金	75,510	78,030	▲ 2,520	▲ 3.2	医師確保・看護師等修学資金貸付金
貸倒引当金	▲ 39,480	▲ 51,120	11,640	22.8	
ハ その他投資	38	38	0	0.0	
2 流動資産	2,257,814	2,908,584	▲ 650,770	▲ 22.4	
(1) 現金預金	1,177,303	1,835,208	▲ 657,905	▲ 35.8	
(2) 未収金	985,230	986,212	▲ 982	▲ 0.1	
貸倒引当金	▲ 11,484	▲ 13,506	2,022	15.0	
(3) 貯蔵品	106,662	100,583	6,079	6.0	
(4) 前払金	103	87	16	18.4	

負債の部	4,715,891	4,980,853	▲ 264,962	▲ 5.3	
3 固定負債	3,109,672	3,405,483	▲ 295,811	▲ 8.7	
(1) 企業債	2,189,534	2,406,051	▲ 216,517	▲ 9.0	
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,773,605	1,948,530	▲ 174,925	▲ 9.0	
ロ その他の企業債	415,929	457,521	▲ 41,592	▲ 9.1	特別減収補填債
(2) 引当金	920,138	999,432	▲ 79,294	▲ 7.9	
イ 退職給付引当金	920,138	999,432	▲ 79,294	▲ 7.9	
4 流動負債	1,353,883	1,288,412	65,471	5.1	
(1) 企業債	444,418	364,040	80,378	22.1	翌年度償還予定の企業債
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	402,825	322,447	80,378	24.9	
ロ その他の企業債	41,593	41,593	0	0.0	
(2) 未払金	559,386	600,985	▲ 41,599	▲ 6.9	
(3) 引当金	303,664	275,811	27,853	10.1	
イ 賞与引当金	256,838	231,077	25,761	11.1	
ロ 法定福利費引当金	46,826	44,734	2,092	4.7	

貸借対照表の推移

(単位：千円、税抜き)

			令和6年度 (決算) ①	令和5年度 (決算) ②	比較増減 ①-②	比較増減% (①-②)/②	項目の説明
	(4)	その他流動負債	46,415	47,576	▲ 1,161	▲ 2.4	預り金
	5	繰延収益	252,335	286,957	▲ 34,622	▲ 12.1	
	(1)	長期前受金	1,291,622	1,292,961	▲ 1,339	▲ 0.1	
	(2)	長期前受金収益化累計額	▲ 1,039,287	▲ 1,006,004	▲ 33,283	▲ 3.3	
資本の部			4,264,934	4,950,315	▲ 685,381	▲ 13.8	
	6	資本金	17,025,220	16,306,522	718,698	4.4	
	7	剰余金	▲ 12,760,286	▲ 11,356,207	▲ 1,404,079	▲ 12.4	
	(1)	資本剰余金	0	0	0	-	
	(2)	利益剰余金	▲ 12,760,286	▲ 11,356,207	▲ 1,404,079	▲ 12.4	
	イ	減債積立金	55,000	55,000	0	0.0	
	ロ	当年度未処理欠損金	12,815,286	11,411,207	1,404,079	12.3	
負債資本合計			8,980,825	9,931,168	▲ 950,343	▲ 9.6	

令和６年度 訪問看護事業特別会計決算

【歳入】

単位：円

科 目	予算額	決算額	説 明
1 款 訪問看護療養費	40,339,000	43,391,688	
1 項			
1 目			
1 訪問看護療養費	38,096,000	40,596,101	訪問看護療養費 利用者 35人／月 訪問 1人10回／月
2 訪問看護利用料	2,243,000	2,795,587	自己負担金（訪問看護療養費の1割） その他利用料（時間外利用料、交通費等）
2 款 繰越金	88,914,000	77,221,533	前年度決算剰余金
3 款 諸収入	2,000	213,000	
1 項			
1 市預金利子	1,000	92,000	市預金利子
2 項			
1 雑入	1,000	121,000	雑入
合 計	129,255,000	120,826,221	

【歳出】

単位：円

科 目	予算額	決算額	説 明
1 款 訪問看護事業費	95,535,000	61,778,492	
1 項			
1 目			
1 報酬	17,592,000	8,598,590	会計年度任用職員：看護師2人・事務員2人
2 給料	29,896,000	21,004,155	一般職：看護師 6人
3 職員手当等	25,071,000	18,744,320	一般職：看護師 6人 会計年度：看護師2人・事務員2人
4 共済費	14,779,000	8,860,047	〃
8 旅費	644,000	216,305	会計年度任用職員交通費、県内旅費
10 需用費	443,000	270,950	
消耗品費	205,000	159,828	トナー、リサイクルペーパー等
修繕料	96,000	40,040	法定点検、タイヤ付け替え費用等
医薬材料費	142,000	71,082	手指消毒液、ガーゼ等
11 役務費	1,499,000	491,583	電話料、タブレット通信使用料等
12 委託料	2,724,000	1,492,920	訪問看護介護システム更新業務委託料等
13 使用料賃借料	1,308,000	1,116,522	訪問看護衣リース、訪問看護介護システム利用料等
17 備品購入費	1,395,000	888,000	軽自動車（マツダキャロル）購入費
18 負担金	171,000	82,800	関係機関年会費、研修会出席者負担金等
26 公課費	13,000	12,300	重量税、消費税
2 款 予備費			
1 項			
1 予備費	33,720,000	0	
合 計	129,255,000	61,778,492	

令和6年度 訪問看護ステーション実績

碧南市訪問看護ステーション

月	稼働日数	実利用者数		登録者数		特別管理加算			訪問回数			訪問時間		がん患者 訪問回数	ターミナル加算		新規利用者数		死亡者数						
		医療	介護	全体	医療	介護	医Ⅰ	医Ⅱ	介Ⅰ	介Ⅱ	医療	介護	全体		医療	介護	医療	介護	医療	介護	内在宅死	介護	内在宅死		
4月	21	11	32	66	98	34	69	6	3	3	9	362	448	810	324° 06'	330° 23'	117	1	0	1	0	1	1	1	0
5月	21	11	35	68	103	34	68	6	4	3	10	394	457	851	361° 59'	320° 38'	160	1	0	2	2	1	1	1	0
6月	20	11	34	69	103	36	69	6	4	3	10	297	425	722	274° 56'	312° 38'	110	0	1	2	3	0	0	1	0
7月	22	11	34	68	102	35	71	7	5	3	11	307	486	793	292° 53'	354° 13'	137	2	0	1	2	2	2	0	0
8月	21	11	34	69	103	36	75	6	3	4	11	350	487	837	309° 10'	363° 12'	128	1	0	2	4	1	1	0	0
9月	19	11	36	71	107	34	74	6	5	4	14	342	471	813	325° 36'	342° 20'	161	2	1	4	1	3	2	1	1
10月	22	11	35	74	109	35	74	5	7	5	12	373	544	917	363° 02'	393° 49'	195	1	0	2	4	1	1	1	0
11月	20	11	37	74	111	37	75	7	6	5	11	416	494	910	407° 43'	364° 07'	215	2	1	4	2	2	2	1	1
12月	20	11	40	78	118	38	76	8	6	6	11	393	510	903	369° 58'	366° 27'	205	2	1	4	5	3	2	3	1
1月	19	11	34	77	111	34	77	8	3	6	11	334	442	776	311° 30'	326° 56'	172	2	2	1	2	3	2	3	2
2月	18	11	32	76	108	35	83	5	3	6	10	221	447	668	204° 54'	329° 41'	147	2	0	4	6	2	2	1	0
3月	20	11	35	72	107	38	80	4	3	7	9	312	490	802	296° 56'	398° 08'	175	0	0	3	2	1	0	1	0
計	243	132	418	862	1280	426	891	74	52	55	129	4,101	5,701	9,802			1,922	16	6	30	33	20	16	14	5
平均	20.3	11.0	34.8	71.8	106.7	35.5	74.3	6.2	4.3	4.6	10.8	341.8	475.1	817			160.2	1.3	0.5	2.5	2.8	1.7	1.3	1.2	0.4
昨年	20.3	10.8	37.4	69.5	106.9	38.2	70.6	5.8	5.3	5.4	7.7	337.3	460.7	798			129.5	1.7	1.0	2.5	3.0	2.3	1.8	1.8	1.0

令和 6 年度 緊急対応実績

碧南市訪問看護ステーション

区分 月	24 時間電話相談				緊急訪問（時間内含む）			
	計	内 訳			計	内 訳		
		平日時間外	休日	深夜		平日	休日	深夜
4 月	68	27	35	6	11	4	5	2
5 月	90	22	56	12	19	8	8	3
6 月	118	40	62	16	6	1	3	2
7 月	204	83	85	36	22	9	8	5
8 月	100	41	46	13	16	2	10	4
9 月	84	31	42	11	35	9	13	13
10 月	56	27	23	6	16	12	2	2
11 月	65	14	38	13	26	7	12	7
12 月	65	17	39	9	28	11	13	4
1 月	46	19	21	6	21	8	10	3
2 月	33	10	13	10	15	5	4	6
3 月	36	18	18	0	24	14	10	0
合計	965	349	478	138	239	90	98	51

令和 5 年度

合計	687	217	378	92	253	90	114	49
----	-----	-----	-----	----	-----	----	-----	----

※ 開所時間 8 : 3 0 ~ 1 7 : 1 5
 深 夜 2 2 : 0 0 ~ 翌 6 : 0 0

令和6年度 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）決算

【歳 入】

単位：円

科 目	予算額	決算額	説 明
1 款 サービス収入	52,045,000	53,929,386	
1 項 1 目 1 訪問看護費収入	40,074,000	41,397,924	訪問看護費収入 利用者 72人／月 訪問 1人7回／月
2 目 1 居宅サービス 計画費収入	6,282,000	5,820,797	居宅サービス計画費収入 利用者 433人／年
2 項 1 目 1 自己負担金収入	5,689,000	6,710,665	自己負担分 その他利用料（交通費、特殊材料費等）
2 款 繰入金	6,471,000	0	一般会計繰入金
3 款 繰越金	28,920,000	28,920,966	前年度決算剰余金
4 款 諸収入	2,000	58,800	
1 項 1 市預金利子	1,000	30,000	市預金利子
2 項 1 雑入	1,000	28,800	雑入
合 計	87,438,000	82,909,152	

【歳 出】

単位：円

科 目	予算額	決算額	説 明
1 款 総務費	84,852,000	53,183,555	
1 項 1 目 1 報酬	11,600,000	0	
2 給料	30,086,000	23,840,400	一般職：看護師5人、作業療法士1人
3 職員手当等	25,992,000	19,105,811	〃
4 共済費	13,846,000	8,271,314	〃
8 旅費	198,000	36,120	県内旅費
10 需用費	1,396,000	991,793	
消耗品費	176,000	149,259	フラットファイル、各種マニュアル等
修繕料	1,220,000	842,534	車検、法定点検等
11 役務費	336,000	233,073	集金代行手数料、賠償責任保険等
12 委託料	215,000	0	
13 使用料賃借料	621,000	573,144	看護衣リース料、ベイジー端末接続基本料等
17 備品購入費	388,000	0	
18 負担金	174,000	131,900	関係機関年会費、研修会出席者負担金等
2 款 サービス事業費	586,000	260,416	前年度対比13千円（2.2%）減
1 項 1 目 10 需用費	512,000	229,726	
消耗品費	324,000	114,895	リハビリトレーニングアイテム、エプロン等
医療材料費	188,000	114,831	衛生材料、消毒薬品等
2 目 11 役務費	0	0	
2 項 1 目 10 需用費	74000	30690	
消耗品費	74000	30690	FAXトナー、リサイクルペーパー
3 款 予備費	2,000,000	0	
合 計	87,438,000	53,443,971	

令和6年度(4月～3月)居宅介護支援(ケアプラン作成)

碧南市居宅介護支援事業所

介護区分		事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和6年度	人	0	0	0	113	126	144	59	38	480
	%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	26.3%	30.0%	12.3%	7.9%	100%
	区分別(人)	0			239		241			480
	区分別(%)	0.0%			49.8%		50.2%			100%
令和5年度	人	0	0	0	129	120	113	80	73	515
	%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	23.3%	21.9%	15.5%	14.2%	100%
	区分別(人)	0			249		266			515
	区分別(%)	0.0%			48.3%		51.7%			100%

居宅介護支援報酬(請求金額)

	利用者	単価	=	金額
要介護1・2	214 人	11,316	=	2,421,624
要介護3・4・5	219 人	14,702	=	3,219,738
初回加算	22 人	3,126	=	68,772
退院退所加算・1回・無	2 人	4,689	=	9,378
退院退所加算・1回・有	3 人	6,252	=	18,756
退院退所加算・2回・無	2 人	6,252	=	12,504
退院退所加算・2回・有	0 人	7,815	=	0
退院退所加算・3回・有	0 人	9,378	=	0
入院時情報連携加算Ⅰ	26 人	2,605	=	67,730
入院時情報連携加算Ⅱ	6 人	2,084	=	12,504
緊急時居宅カンファレンス加算	1 人	2,084	=	2,084
ターミナルケアマネジメント加算	0 人	4,168	=	0
通院時情報連携加算	8 人	521	=	4,168
介護合計①	433 人			5,837,258
通常 介護予防支援	0 人	4,279	=	0
介護予防ケアマネジメントA	0 人	4,279	=	0
介護予防ケアマネジメントB	0 人	3,261	=	0
初回 介護予防支援	人	6,572	=	0
介護予防ケアマネジメントA	人	6,572	=	0
介護予防ケアマネジメントB	人	5,654	=	0
介護予防ケアマネジメントC	人	6,572	=	0
委託連携加算	人	3,126	=	0
支援合計②	0 人			0
①+②	433 人			5,837,258

令和６年度碧南市民病院経営強化プランの進捗状況

○ 医療機能や医療の質、連携の強化等にかかる数値目標（ＫＰＩ目標値）

項目	指標	２０２４年 (実績)	２０２７年 (目標)	達成率 (%)
医療機能	新入院患者数	５，５９４人	６，４００人	８７．４％
	救急搬送患者数	３，５１１人	３，６００人	９７．５％
	救急入院率	３８．４％	４０％	９６．０％
	HCU病床稼働率	４８．２％	９０％	５３．６％
	手術件数	２，２１７件	２，２００件	１００．８％
	全身麻酔件数	８５７件	７１０件	１２０．７％
	入退院支援件数	２，４２６件	２，５００件	９７．０％
医療の質	DPC入院期間Ⅱ以内割合	５９．６％	７０％	８５．１％
	平均在院日数	１１．９日	１２．５日	１０４．８％
連携の 強化等	紹介率	５８．４％	７０％	８３．４％
	逆紹介率	５２．７％	７０％	７５．３％
その他	職員満足度点数（隔年）	—	—	—
	業務改善提案件数	７．２件/人	１．０件/人	７２０．０％
	市民講座開催件数	１回	１２回	８．３％
	健康づくり活動参加数	７回	１２回	５８．３％

○ 経営指標に係る数値目標（ＫＰＩ目標値）

項目	指標	２０２４年 (実績)	２０２７年 (目標)	達成率 (%)
収支改善	経常収支比率	８３．６％	１０１％	８２．８％
	修正医業収支比率	７３．４％	９０％	８１．６％
収入確保	１日あたり入院患者数	１８６．３人	２３７人	７８．６％
	１日あたり外来患者数	５７８．５人	５９２人	９７．７％
	入院単価	５８，４１２円	５６，０００円	１０４．３％
	外来単価	１３，９８３円	１４，３００円	９７．８％
経費削減	材料費対医業収益比率	２３．４％	２１％	８８．６％
	経費対医業収益比率	２４．０％	１９％	７３．７％
	減価償却費対医業収益比率	９．１％	９％	９８．９％
経営の安 定性	常勤医師数	５４人	５０人	１０８．０％
	職員離職率	７．５％	７．０％	９２．９％

経営強化プランのアクションプラン実施状況

施策	課題項目	目指す姿及び目標	2024年度実施状況
救急・感染症・災害医療提供体制の確保	救急医療体制の整備	市内及び医療圏の救急医療体制を維持する	・救急医を配置し、救急外来における院内トリアージ体制、夜間緊急入院病棟を維持し、救急入院患者の受入れを推進した。
	感染症対応の継続	新興感染症へも柔軟に対応する	・感染症対策として、感染マニュアルへ感染BCPを追加し、全職員に対して学習会・講演会を実施している。 ・感染症に対する相談窓口としてよろず外来を設置した。
	災害時対応の備え	災害時に柔軟に対応できるよう備える	・災害プロジェクトチームを中心に、災害時における高度医療機器浸水対策訓練の実施及び災害時用仮設トイレの整備促進等を推進した。
急性期機能の充実・病診連携の推進	ハイケアユニットの整備	ハイケアユニットを高稼働で運用する	・重症な急性期患者に対して、ハイケアユニットの活用を継続している。
	診療行為件数の向上	診療行為算定件数を増やす	・各部署目標のKPI設定を行い、算定件数のモニタリングを行っている。
	入院日数の適正化	DPC入院期間Ⅱ越えを減らす	・入退院支援ツールを活用して退院調整業務の効率化を図るとともに、大腿骨骨折等の転院調整の手順の改善を行った。
	外来診療の充実	専門外来、検査患者の数を増やす	・化学療法室におけるタスクシフトや検査体制の見直しにより、診療体制の充実を図った。
回復期機能の充実・地域包括ケアシステ	病診・薬薬連携の推進	地域の診療所及び薬局との連携を深める	・紹介患者をスムーズに受け入れ、紹介患者数の増加、逆紹介率の向上につながる病診連携体制を推進し、かかりつけ医への訪問活動や紹介患者の受診連絡書の作成、医師会とのCPCカンファレンスの共同開催、地域医療連携委員会の開催等を行った。 ・市内の医療機関と感染症対策について相互チェックを実施している。 ・薬剤師会との定例会議、共同勉強会を実施して薬薬連携を推進している。
	医療在宅介護連携の推進	地域の在宅医・介護施設との連携を深める	・ケアマネジャー、施設相談員、行政、訪問看護師等の連携担当者との連携強化を対象とした交流会や集まりへ参加している。 ・施設やケアマネジャーの問い合わせ先を一本化した。

施策	課題項目	目指す姿及び目標	2024年度実施状況
ムへの 貢献			・地域の介護施設と連携協定を締結し、毎月連携ミーティングを開始した。
	在宅復帰支援の充実	在宅復帰に向けて患者指導件数、リハビリを増やす	・ケアマネジャーや訪問診療医及び訪問看護ステーションとの連携カンファレンスを推進している。
	疾病重症化予防	疾病重症化予防を推進する	・嚥下評価目的の短期入院等を受け入れている。
	健康予防活動	行政と協働して健康予防活動を推進する	・市の出前講座の実施や院内での医療安全や糖尿病等に関する啓発イベント等を実施した。
病院間 連携・ 役割分 担、長 期構想 の検討	病病連携の推進	他病院と役割分担・連携強化を図る	・近隣病院との情報共有とともに診療科間の連携・役割分担を図り、救急搬送や外科症例の連携促進を図った。 ・感染症対策について地域の病院間で定期的な会議や相互チェックを実施している。
	病院間連携体制の強化	地域医療連携推進法人制度を活用する	・病院間連携体制に関する協議までは至っていない。
	長期的な病院のあり方	新たな病院体制を明確化する	・新病院長のもと病院組織体制を再整備したが、長期的な病院整備の方向性の検討までは至っていない。
生産性 の向上、 患者サー ビスの充 実	タスクシフト・シェアの推進	職種間での業務連携を促進する	・入院支援センターにおける介入パス及び介入症例を増やし業務の拡大を図った。 ・病棟での血培養採取、心電図検査業務を看護師から検査技師にシフトした。
	業務の効率化	I C Tを活用して業務の効率性を高める	・各部署における業務のマニュアル化やR P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）を活用し業務の効率化を推進している。
	医療の質の評価	仕組みを整備し医療の質を継続的に高める	・インシデントアクシデントレポートの提出を強化するとともに、是正計画書の作成し、改善、実施及び評価をすることにより再発防止に努めている。 ・全国自治体病院協議会の医療の質の評価事業に参加している。 ・卒後臨床研修評価受審に向けて準備を開始した。
	患者サービスの充実	患者の利便性・快適性を高める	・患者相談窓口で看護師及びMSWによる外来相談支援対応を行っている。 ・スマホ等による来院前の事前問診を推進している。

施策	課題項目	目指す姿及び目標	2024年度実施状況
	院外広報の推進	認知度・口コミ評判を高める	・院内イベントの開催及び広報誌、SNS等の活用により、情報発信を推進している。
	業務改善の推進	職員及び組織の業務改善意識を高める	・業務改善提案制度及び業務改善プロジェクトにより、業務改善を推進している。
職員の働きやすい環境の整備と人材の確保	人事考課・評価制度の充実	補助者待遇の改善、評価制度を効果的に運用する	・会計年度任用職員の処遇改善及び看護師の夜勤業務に対する処遇改善は実施済みである。
	医療スタッフの働き方改革	多様な働き方を選択できる職場環境を目指す	・医師の働き方改革への対応を図るとともに、救急医療等の継続確保のため、特定労務管理対象機関の指定を継続している。 ・勤務内容により勤務体制を柔軟化するため、変形労働時間制を検討し2024年4月から開始した。
	コミュニケーションの活性化	職員間のコミュニケーションを促進する	・スマイルカード（感謝や賞賛を職員間で伝え合うツール）やイベントカレンダーの活用、院内広報、多職種会議の開催により、職員の情報共有、コミュニケーションの活性化を図った。
	人が育つ職場改革	職員個々のキャリアデザインを支援する	・職階別研修の充実、資格取得支援などのキャリア支援及び教育体制の充実を図っている。
	必要な人材の採用	病院機能に応じた必要なスタッフ数を確保する	・常勤医師の招へいに努め、産婦人科医を採用した。 ・病棟看護師の確保及びリハビリスタッフの増員を図っている。
	採用広報の推進	効果的な採用活動を行う	・遠隔地も含む就活イベントへの参加や復職者を対象とした多様な採用活動を積極的に行っている。
持続可能な経営管理体制の整備	病院経営管理体制及び企画機能の強化	問題解決力、企画実行力を高める	・幹部会議の頻度を増やし、病院内の問題及び課題の把握、解決に向けた協議を実施している。 ・各診療科における現状・課題及び強化領域を定め院内共有を図った。
	経営形態の見直し	迅速かつ柔軟な意思決定組織を目指す	・地方公営企業法全部適用を含めた病院のあり方について多方面から検討している。
	目標管理及び情報共有	自律的な組織運営を目指す	・部署目標及び診療目標の設定、経営強化プランのアクションプランに関する4つの部署横断的な組織（タスクフォース）

施策	課題項目	目指す姿及び目標	2024年度実施状況
			により、取組みの推進を図った。
	収益の確保	収益の向上、診療報酬請求精度を高める	・地域の開業医等への情報提供とともに、紹介による予定入院や手術患者、救急患者、ポストアキュートの患者の受け入れを推進し、患者数の向上に努めた。 ・診療報酬改定に対応して、医療DX推進体制整備加算、看護補助体制充実加算1、協力対象施設入所者入院加算、入院及び外来・在宅ベースアップ評価料等の施設基準取得による診療単価の向上を図った。
	コスト抑制・管理体制の強化	費用の抑制、職員のコスト意識、管理意識を高める	・医療機器等の院内修理の拡大、冷暖房や電気代の削減、検査件数が少ない検査の外注移行やコスト抑制を目的とした検査委託先の変更、清掃等や検食の見直しによる委託費用等の経費削減を図った。 ・高騰する人件費の抑制を図るため、時間外業務の削減や手当の見直し等を検討した。